

自治体	<p><b>今年度の非核平和施策</b></p> <p>①財政難やコロナ禍の下、貴自治体における非核・平和施策を実施される上での問題点や工夫点②児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施策内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等)③常設の施設(非核・平和資料館や非核宣言都市モニュメント等)について、また、運営・維持管理等の方法④住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応⑤今年度の予算額(非核平和施策関連)⑥平和首長会議には、大阪は全市町村がされていますが、日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑦貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑧政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会にて採択されています。貴自治体の議会での意見書採択等、今後の取り組み予定。</p>	<p>原爆による被害者関係</p> <p>①被爆者団体名</p> <p>②被爆者援護施策</p>
八尾市	<p>①コロナ禍での非核・平和啓発事業の実施については、事業の関係者や参加者の安全を第一に考え、対象者の数や実施方法等を工夫しながら、感染予防対策をしっかりと行った上で実施していく。②市民等への啓発活動・長崎被爆体験講話市内小中学校14校で実施(7月上旬実施)・「広島・長崎原爆パネル(非核協賛)」を希望する市内小中学校に貸出し・懸垂幕の設置(8月実施)・黙とうの実施(8月実施)・戦争体験講話(8月12日)・公用車に平和啓発マグネットシートの貼付け(8月実施)・戦争遺跡めぐり(実施予定)③常設の施設:平和モニュメント「光の道しるべ」、運営・維持管理等:維持管理は非核平和事業担当の人権政策課で行っている。④国民平和行進等に対し、市長メッセージを送付している。⑤764,000円、⑥昭和61年4月1日加盟、⑦本市では、平和な市民生活を守るため核兵器の廃絶と戦争の根絶を強く訴えようとするとともに平和へのため努力の誓いとして1983年に「非核・平和都市宣言」を行っている。以来、核兵器の恐ろしさや平和の尊さを一人でも多くの方に知っていただくために、被爆体験講話や戦争遺跡めぐり等の様々な平和啓発事業を展開している。⑧八尾市議会は、昭和58年10月4日非核・平和都市宣言を全会派一致で議決した。また、核実験等が行われた際には抗議文を送付している。</p>	<p>①令和3年度に解散しているため対応していない</p> <p>②対象がいいため、支援施策はない</p>
柏原市	<p>①・8月24日～26日「柏原市平和展」を開催予定・感染症対策として会場内に消毒液を設置し、極力密にならないようにレイアウトづくりに努める。②・8月24日～26日「柏原市平和展」の開催案内の送付、8月15日の終戦記念日に係る黙とう(庁内アナウンス)の呼びかけ。市立認定こども園・保育所・幼稚園の園児による平和メッセージカードの作成を依頼、平和行進への協力③無し④無し⑤1,259千円(平和事業)⑥加盟していない⑦平和都市宣言⑧特に無し</p>	<p>①柏原市原爆被害者の会</p> <p>②なし</p>
松原市	<p>①これから実施予定です。②令和6年度 松原市非核平和展8月5日(月)～9日(金)午前9時～午後5時30分まで(最終日正午まで) 松原市役所1階市民ロビーで、ふるさとびあプラザ所蔵資料の企画展示・アンケートコーナー・啓発物品の配布・DVD上映・折鶴コーナー等を実施予定。折鶴は贈呈式で市長より、市内の小中学生に引き継ぎ広島の修学旅行に持参してもらい予定。③非核平和宣言都市の広告塔(市内に7カ所設置)、平和の像(松原中央公園に設置)維持管理は人権交流室が行い、毎年破損等の確認をして、必要があれば修繕を行う。④「原水爆禁止国民平和行進」「関西圏の日反核平和マラソン大会」等、市長メッセージを送付して対応。⑤665千円⑥日本非核平和宣言自治体協議会には未加盟。平和首長会議には、平成22年1月1日付で加盟。⑦日本非核平和宣言自治体協議会には未加盟。平和首長会議には、平成22年1月1日付で加盟。⑧現在加盟している平和首長会議を通じて、他市町村と共に核兵器廃絶に向けた取り組みの推進を日本政府へ要請。また、非核平和展等を実施し、市民への啓発活動に取り組んでいる。</p>	<p>①該当なし(松原市原爆被害者の会については令和元年3月31日付で解散のため、団体の解散以後については実態等を把握していない)②松原市原子爆弾被爆者福祉給付金支給事業。</p>
藤井寺市	<p>①なし②平和展の開催(8月)、広報紙(8月号)にて平和特集記事を掲載③無④毎年8月に市内人権団体と共催で平和展を開催、平和行進を実施している団体に対して、激励の挨拶、懇談会を実施⑤市内人権団体に、人権啓発事業・平和事業等の事業補助金を交付(128万円)⑥未加盟⑦毎年8月に平和展や広報紙での平和に向けた啓発を行っている。啓発イベント内では核兵器廃絶に向けた署名コーナーを設置している。また平和首長会議国内加盟都市会議総会に参加し、「核兵器廃絶に向けた取組の推進について」の要請に賛同した。⑧現在予定なし</p>	<p>①なし。藤井寺市原爆被害者の会が、2014年3月31日付で解散以降、対応実績なし</p> <p>②なし</p>
羽曳野市	<p>①例年5月と8月に実施しているパネル展の様態を市ウェブサイトやフェイスブック(市公式アカウント)へ掲載することで、より多くの方々に周知できるよう取り組んでいる。②・羽曳野市平和展&amp;人権展5月1日～5月17日(本庁)、5月5日(市民フェスティバル会場内)公益財団法人 大阪国際平和センター(ピースおおさか)より借用の「どうぶついのちとへいの」パネル展を展示、2024年羽曳野市ピースアビール(5月5日)、市民フェスティバルにおいて発表、平和ゲートホール大会(5月22日開催)、日本国が掲げる平和主義の理念について広く啓発し、平和の尊さについて考えるきっかけとなることを目的に開催、平和パネル展(8月1日～15日開催予定)、市役所コミュニティスクエアにおいて、パネル展を開催、庁内放送より正午に1分間黙とうの呼びかけ、8月6日(広島平和記念日)、8月9日(長崎原爆の日)、8月15日(平和祈念)、学校慰霊祭や各グループでの語り部ガイドしていただくなど平和学習を実施。実施校:広島県を修学旅行先とする義務教育学校1校。沖縄県を修学旅行先とする市内中学校1校。兵庫県の鶴野飛行場を修学旅行先とする市内中学校1校、上記平和学習がより意義あるものとなるよう、折り紙で作った平和メッセージの展示物を制作するなど事前学習を実施。実施校:同上③非核平和宣言都市を市役所敷地に設置、陵南の森総合センターに、平和祈念モニュメント世界恒久平和「輝」(かがやき)設置④平和行進等へメッセージの送付⑤281,000円⑥日本非核宣言自治体協議会に加盟⑦今後の取り組みについては検討中⑧特段の取り組み及び取り組み予定なし。</p>	 <p>①②特になし</p>
太子町	<p>①特になし②終戦記念日に1分間の黙とう、平和講演会③なし④特になし⑤人権団体の人権啓発事業や平和事業等の事業補助金として736千円⑥未加盟⑦特になし⑧2022年10月5日付で、日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を提出</p>	<p>①なし②太子町心身障がい者(児)等給付金(4500円/年)</p>
河南町	<p>①特になし②原爆投下日及び終戦記念日に黙とう③モニュメントの維持管理は町で行っています。④特になし⑤特になし⑥未加入⑦8月に平和パネル展⑧「核兵器禁止条約の署名と批准を求める意見書」平成30年9月5日提出</p>	<p>①特になし②特になし</p>
千早赤阪村	<p>①特になし②小中学校で日常的に人権学習の授業を行っており、その中でそこで平和学習に関するトピックを取り扱う授業に取り組んでいる。③施設なし④令和6年度、村長からのメッセージを代表者に送付(国民平和行進)⑤予算計上なし⑥加盟していない⑦令和元年度、平和写真パネル展を実施(令和2年度以降、コロナの影響により実施していない)⑧特になし</p>	<p>①②なし</p>
大阪狭山市	<p>①コロナ禍では、新型コロナウイルスの拡大状況も鑑みて、7月から8月にかけてオンラインを交えたワークショップを実施していたが、今年度は小学校において対面及びオンライン申請にて、平和事業「戦争体験を聴く」を実施する。②・①の平和事業「戦争体験を聴く」については、小学校の授業時間を活用してピースメッセージャー(語り部)から体験談をお話頂く予定にしている。③8月10日(土)に「平和を考える市民のつどい」を開催し、反戦・非核をテーマにした上映の上映や平和事業「戦争体験を聴く」の成果物の掲示を予定している。④なし⑤大阪狭山ライオンズクラブが主催する「国際平和ポスターコンテスト」後援、国民平和行進大阪実行委員会が主催する平和行進へメッセージの発信と懇談。⑥945,000円(大阪狭山市人権協会平和事業費から支出)⑦現在未加盟⑧本市は、昭和60年7月4日に、核兵器廃絶・平和都市宣言を行い、この宣言に基づき、「平和を考える市民のつどい」や「夏休み子ども平和スタディツアー」などの平和事業を毎年開催し、市民の方に戦争の悲惨さ、平和の尊さを強く訴えてきた。さらには、平成22年1月から平和首長会議に加盟し、多くの人々の尊い生命や財産を奪い去る核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を訴え続けています。広島と長崎に原子爆弾が投下されて今年で79年となりますが、核兵器禁止条約の趣旨を理解するとともに、世界唯一の原子爆弾による戦争被害国として、また被爆者が暮らす国として、地球上に再び広島・長崎の惨禍を繰り返すことのないよう、力を合わせて強く訴え続けることが必要であると認識しています。今後も、人類共通の願いである核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を強く願う市民の機運の醸成に努めてまいります。⑧未定</p>	<p>①大阪狭山市原爆被害者の会(令和3年度に解散)二世・三世の会はなし。解散後、これまで被爆者から新たな問合せ等なく実績はないが、今後あれば、元会員等と連絡を取りながら個別対応予定②被爆者健康手帳を有する方を対象に見舞金を支給。二世・三世に対して実施している施策はない。</p>
富田林市	<p>①毎年8月に開催している「平和を考える戦争展」において、来場者に手指消毒用の消毒液を使っただけのようにした②広島原爆の日(8/6)、長崎原爆の日(8/9)、終戦記念日(8/15)に市役所内での黙とうと広報による市民への呼びかけ。「親子平和の旅」8/6「広島平和記念式典」に市民代表として親子1組(2人)を派遣、「第40回平和を考える戦争展」8月9日(金)～11(日)、市内小学5年生による非核・平和ポスターの募集及び展示、被爆体験の語りをもとに、中学生がその光景を描き、絵本としてまとめる事業の実施、③昭和59年富田林駅前において、平和モニュメント「昂」を建立、平成2年津山台公園に平和モニュメント「平和の番人」を設立。④「国民平和行進」の受け入れ、母親大会への後援名義、⑤2,779千円⑥未加盟⑦「平和を考える戦争展」来場者に、平和首長会議が取り組んでいる「核兵器禁止条約」の早期締結を求める署名を依頼⑧平成30年6月市議会において意見書採択</p>	<p>①富田林原爆被害者の会(活動状況不明)②なし</p>
河内長野市	<p>①「愛・いのち・平和展」など、市民が集まる啓発イベントを実施予定。②市立小中学校での平和学習への支援。「広島原爆の日」長崎原爆の日「戦没者を追悼し、平和を祈念する日」に庁内放送し、平和を祈念する日(正午から1分間の黙とう)を実施予定。黙とうの呼びかけを広報紙、SNSにより市民へ周知予定。小学生を対象とした「平和ポスター展」(愛・いのち・平和展同時開催)を開催予定。③施設はなし。非核宣言都市モニュメントは市庁舎内、公民館等公共施設に設置。④国民平和行進に市長メッセージを送付し、集合場所の貸出予定。⑤393千円⑥未加盟。⑦「平和首長会議」を通じての取り組み。⑧</p>	<p>①河内長野市原爆被害者の会</p> <p>②相談員の配置、健診の推進</p>
高石市	<p>①原水爆禁止国民平和行進及び非核・平和行進については、過密となることを避け、湯茶の接待も紙コップに入れたものではなく、ペットボトルをお渡し。②「非核平和宣言都市」啓発塔の常設(庁舎前)。『高石市非核平和展』の開催(小学6年生などから寄せられた「平和ハガキ」の展示、非核・平和に関する写真パネルの展示、平和に関するDVDの映写等)、懸垂幕「核兵器のない、平和な世界をめざそう」の掲出、関係機関から送付されたポスター、チラシ等の掲出・配布、反戦・非核・平和に関するビデオなど視聴覚教材の貸出、原爆投下日、終戦の日、平和を祈念し、市職員及び来庁者に黙とうの実施呼びかけ(市広報紙に市民に対し周知)、戦争の語り部事業(小中学校において、語り部による戦時体験の講話の実施)、※平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等は実施なし。③「非核平和宣言都市」啓発塔の常設、④原水爆禁止国民平和行進 メッセージ、協賛金、湯茶等の対応、非核・平和行進メッセージ、協賛金、湯茶等の対応⑤263,000円⑥日本非核宣言自治体協議会加盟⑦首長によるヒバクシャ国際署名及び日本非核宣言自治体協議会に加盟。また広報紙記事掲載や、『高石市非核平和展』等の開催を通じて非核・平和問題、核兵器禁止条約について市民に周知する。⑧平成30(2018)年に第1回高石市議会定例会において「核兵器禁止条約の日本政府の署名と批准を求める意見書」が可決された。</p>	<p>①該当団体なし。(二世の会、三世の会を含む)独自対応は行ってない</p> <p>②被爆者及び二世・三世に対する独自の援護施策はない</p>



自治体	<p><b>今年度の非核平和施策</b></p> <p>①財政難やコロナ禍の下、貴自治体における非核・平和施策を実施される上での問題点や工夫点②児童、生徒、住民及び職員への啓発活動や施策内容(平和学習や広島長崎等への研修旅行についてのサポート等)③常設の施設(非核・平和資料館や非核宣言都市モニュメント等)について、また、運営・維持管理等の方法④住民や団体が実施するピースフェスタ、国民平和行進等、草の根運動への後援・施策や対応⑤今年度の予算額(非核平和施策関連)⑥平和首長会議には、大阪は全市町村がされていますが、日本非核宣言自治体協議会への加盟状況⑦貴自治体における首長や自治体としての非核・平和問題、核兵器禁止条約についての取り組み状況⑧政府に対して核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書が全国の地方議会では採択されています。貴自治体の議会での意見書採択等、今後の取り組み予定。</p>	<p>原爆による被害者関係</p> <p>①被爆者団体名</p> <p>②被爆者援護施策</p>
堺市	<p>①来場者及び従事者に向けて手指の消毒を呼びかける。また、運営・開催施設の換気状況に留意する等、「平和と人権資料館」の施設運営や「平和と人権展」等の行事開催時においては、新型コロナウイルス感染拡大の防止に注意しながら運営・開催。②「さかいっこ」作文の募集、自由都市・堺 平和貢献賞、「平和と人権展」の開催(昨年度実績:令和5年7月31日~8月4日に開催)、平和と人権資料館運営、ピースメッセージ事業③【常設の施設】堺市立平和と人権資料館(フェニックス・ミュージアム)〒599-8273 堺市中区深井清水町1426 堺市教育文化センター内 TEL072-270-8150、FAX 072-270-8159 運営・維持管理方法:直営【非核宣言都市モニュメント】市の主要な施設・駅前等に「人権擁護宣言都市 堺市」「非核平和宣言都市 堺市」「守ろう人権 許さぬ差別」の3つの標語を掲載した啓発標語塔を設置して市民に啓発。設置数:43か所(令和6年4月1日現在)、維持管理方法:年1回程度人権啓発標語塔の現状確認を実施。※昭和55年「人権擁護都市」宣言、昭和58年「非核平和都市」宣言④平和行進の受入をするとともに市長メッセージを送付。堺原爆展、堺 平和のための戦争展の後援を実施。※令和5年度の内容⑤平和関連推進事業27,467(千円)⑥加盟。⑦本市主催のイベントにおいてパネル等により市民等へ啓発を実施。核兵器禁止条約に関する取り組みは、本市が加盟している日本非核宣言自治体協議会、平和首長会議を通じて行っている。⑧令和6年5月10日現在、当該意見書の提出の有無などは未定。なお、「議事運営に関する要綱」により原則として意見書は最終本会議に上程するものとしており、次回開会予定の5月定例会の最終本会議は6月14日です。</p>	<p>①堺原爆被害者の会(広長会)</p> <p>②堺原爆被害者の会(広長会)への補助金の交付</p>
和泉市	<p>①コロナ禍においては、消毒・検温の徹底し開催。今年度においても千羽鶴展、平和映画会、平和パネル展について実施、市民研修会についても実施予定。②市民公募による「和泉市人権平和事業実行委員会」と連携・協働で実施。平和千羽鶴展(7月~8月)、平和映画会(8月)、平和パネル展(11月)、平和市民研修(3月)、平和啓発ビデオの購入とその貸し出し、市民から寄贈いただいた戦時用品の貸し出し③平和祈念像・被爆者のモニュメントは市役所に設置、人権・男女参画室が管理。④市民公募による「和泉市人権平和事業実行委員会」と連携・協働で実施。平和千羽鶴展(7月~8月)、平和映画会(8月)、平和パネル展(11月)、平和市民研修(3月)、平和啓発ビデオの購入とその貸し出し、市民から寄贈いただいた戦時用品の貸し出し⑤781,000円⑥日本非核宣言自治体協議会未加盟、平和首長会議平成21年6月加盟⑦なし⑧なし</p>	<p>①なし②なし</p>
泉大津市	<p>①特になし②平和メッセージ展…市内の幼稚園・保育所・認定こども園、小学生を中心に、平和を願うイラストをうちわに描いていただき、展示する。平和メッセージ展にて「泉大津市遺族会」の一部展示スペースの提供、平和パネル展…平和に関するパネルを展示。こども平和学習会…中学生の夏の登校日に合わせて平和学習(講演会)を行う。サイレン吹鳴…戦争で犠牲となった人々に対する鎮魂、また、全世界から戦争と核兵器の永久追放を願い、市役所のサイレンを1分間吹鳴する。(8月6日、9日、15日)③非核平和柱及び非核平和看板を市内各所及び市役所外壁に常設。④平和行進団体が実施している平和行進活動への後方支援⑤533千円⑥非加盟⑦本市の平和事業は、昭和59年7月に非核平和都市宣言を行い、その趣旨に基づき事業を行っている⑧現状取組実績なし</p>	<p>①令和3年3月に原爆被害者の会は解散、被爆者の方等から相談等があった場合は、元原爆被害者の会の役員の方々へつなぐなどの体制をとっている。</p> <p>②なし</p>
忠岡町	<p>①展示会場出入口での消毒等を実施②非核平和平和パネル展(学童疎開)、非核・平和図書コーナーの設置、③非核平和とモニュメントの設置(管理:総務課)④平和行進、平和マラソン等に対する受け入れと支援、町長や議長によるメッセージの読み上げ⑤94,000円⑥加盟済⑦昭和61年「手をつなごう、非核で世界の人々と」というフレーズで、非核・平和都市宣言を行うとともに、庁舎にモニュメントを設置するなど、核兵器のない社会づくりには必須との認識をしている⑧国の批准状況等も考慮しながら、引き続き近隣市町と連携して取り組む予定。</p>	<p>①原爆被爆者の会</p> <p>②被爆者援護施策において住民票等の諸証明が必要な場合、無料交付の検討する予定</p>
岸和田市	<p>①特になし②子ども平和映画会を6/15に岸和田市立文化会館(マドカホール)にて開催。小学生対象に映画を上映。(チヨチャンネル物語)、平和行進湯茶接待(市役所新玄閣)、巡回平和パネル展。写真パネルを展示し、平和啓発を行う。大阪に残る戦争の傷あと5月29日(水)~6月4日(火)山直市民センター、6月5日(水)~6月11日(火)東岸和田市民センター、6月12日(水)~6月18日(火)桜台市民センター、6月19日(水)~6月25日(火)八木市民センター、6月26日(水)~7月2日(火)市役所新玄閣、7月3日(水)~7月9日(火)春木市民センター、非核平和資料展(7/31~8/4 ラパーク岸和田)にて、特攻隊に関するパネル、原爆に関するパネル、戦時中の現物資料等々を展示し、平和啓発を行う。また平和に関する映画の上映などを実施。ピースネット 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館・公益財団法人長崎平和推進協会が学校向けに無料で実施しているピースネット事業(長崎県在住と被爆者がインターネットテレビ会議システムを通じて小学校児童に被爆体験を語る)を岸和田市立小学校5校対象に実施予定。③平和モニュメントあり。維持管理については、適宜実施している。④平和行進湯茶接待(市役所新玄閣)⑤平和推進事業1,825千円⑥日本非核宣言自治体協議会、平和首長会議ともに加盟⑦具体的な取り組みは行っていない⑧該当なし</p>	<p>①岸和田市原爆被害者の会(通称:はづき会)</p> <p>②見舞金の支給(一人当たり1万円)、尚、二世や三世に関する施策は行っていない。</p>
貝塚市	<p>①特になし②関係機関からのポスターやチラシの掲示・配布、「貝塚市平和教育基本方針」に基づき、各学校が平和教育に組織的・計画的に取り組む。全小中学校及び義務教育学校で夏休みに平和体式中に平和登校を実施。小学校は広島へ、中学校(1校除く)は長崎、沖縄への修学旅行で反戦・平和を学習。原爆死没者の慰霊・平和祈念の黙とうを行う。常設の平和記念像「はばたき」「平和のともしび」「瀕死の子を抱く母像」による啓発。③無④平和行進へのメッセージや激励を行っている。⑤人権啓発事業として予算化し、本施策に対して明確に定めていない。⑥未加盟⑦②の啓発・取組み⑧現時点では特になし。</p>	<p>①なし(貝塚市原爆被害者の会は平成28年4月24日解散)</p> <p>②被爆者見舞金</p>
熊取町	<p>①住民参加型の平和フィールドワーク(平和関連施設等訪問)を実施してきたが、コロナ禍による感染予防のため中止し、令和5年度から平和に関する映画の上映会を実施している。・戦没者等合同追悼式は、通常開催予定であるが、座席を離すなどコロナ対策も行う。②ふれ愛映画会(7/20実施予定)平和に関する映画の上映、平和パネルポスター展(8/3~8/28実施予定)、戦没者等合同追悼式(11/10開催予定)各校において、年間指導計画に基づき、発達段階に応じて各教科の中で、平和学習及び非核についての学習に取り組んでいる。③なし④「反核・平和のつどい」「反戦の夕べ」の後援。⑤・戦没者等遺族援護事業711千円、泉佐野原爆被害者協議会 熊取地区補助金33千円、平和推進事業79千円 ⑥未加盟⑦平和ポスターの掲示などの事業を実施⑧平成29年6月21日に「関連での核兵器禁止条約制定交渉会議に日本政府が参加し、条約制定に主導的役割を果たすことを求める意見書」を可決</p>	<p>①泉佐野原爆被害者協議会熊取地区会</p> <p>②団体への補助金の交付</p>
泉佐野市	<p>①例年、反戦・平和のアニメ映画会を開催を予定している。②「平和を考える集い(映画会)、反戦・平和に関するアニメ上映」、市広報への関連記事の掲載、庁内放送での「黙とう」の呼びかけを行っている。③庁舎敷地内に被爆したアオギリの種から育てた木と記念碑を設置している。④「反核・平和のつどい」の後援、平和大行進出発式等での激励の挨拶を行っている⑤非核平和施策関連に特化した予算化はなし⑥未加盟⑦1985年に「非核平和都市宣言」を行い、2010年6月に平和首長会議に加盟している。原水爆禁止に関する団体への市長メッセージを行っている。⑧平成30年3月23日に「核兵器廃絶に向けて核兵器禁止条約の署名等の具体的取組を求める意見書」の意見書を市議会で採択しています。なお、今後の取り組みについては、未定。</p>	<p>①泉佐野原爆被害者協議会</p> <p>②特になし</p>
田尻町	<p>①例年、広島平和文化センターのポスター等を借り、田尻町人権協会事業として、平和について考えるパネル展を開催。②学校において平和学習を実施し、一人ひとりの人権を尊重する豊かな心をもった人間を育成することを目標に人権学習に取り組んでいる。中学校では、修学旅行で沖縄県を訪れ、語り部の方から戦争体験を聞くなど、事前事後において平和の尊さを学習している③なし④平和行進に係る激励メッセージの送付⑤613,000円⑥日本非核宣言自治体協議会へは非加盟⑦2011(平成23)年6月平和首長会議に加盟⑧なし現在のところなし</p>	<p>①泉佐野原爆被害者協議会、二世の会等は承知していない</p> <p>②なし</p>
泉南市	<p>①なし②非核平和の集い 泉南市市立文化ホール8月4日(土)午後1時30分~4時、映画上映「あの日のオルガン」※泉南市人権啓発推進協議会等と共催で実施。懸垂幕の掲示、市役所壁面8月1日(木)~31日(土)、ビデオ上映、市役所玄閣ロビー8月1日(木)~15日(木)と1人継承DVD 現在(いま)を生きた子どもたちへ語り継ぐ!私たちの戦争体験!第1回目:午前10時~第2回目:午後3時~。非核平和の図書コーナー及び非核平和写真 市立図書館8月1日(木)~31日(土)ビデオ上映、市立青少年センター「火垂るの墓」8月3日(土)午前10時~11時30分③市役所本庁、図書館に「非核平和都市宣言」の看板を常設④なし⑤平和の集い一式:373,000円、⑥日本非核宣言自治体協議会には参加していないが、平和首長会議には加盟している⑦1984年12月26日「非核平和都市宣言」今後は宣言に基づいた取組の実施⑧1984年12月26日「非核平和都市宣言」今後は宣言に基づいた取組の実施</p>	<p>①泉南市被爆者の会(2017年高齢の為、解散)</p> <p>②不明</p>
阪南市	<p>①従前から実施している非核平和パネル展のような予算を必要としない施策を実施。また、コロナ禍の下で実施した非核平和パネル展については、密になるのを防ぐため、従前よりパネルの間隔をできるだけ広げて展示を行った。②8月2日から8月8日まで市役所ロビーにて非核平和パネル展、8月15日には防災無線にて市内全域に黙祷の実施を呼びかけ正午にサイレンを鳴らす予定です。また、当課で所有している非核・平和関連の啓発DVDを随時貸出している。③非核宣言都市モニュメントを市役所敷地内に設置している。常設の非核・平和資料館はなし。④民主・リベラル泉州地域平和人権連帯会が主催する非核・平和行進に協賛金を、原水爆禁止泉佐野・泉南地区協議会に賛助金を市及び市議会から支出している。⑤非核平和施策関連は、0円。⑥未加盟⑦「非核三原則」の堅持を政府に強く求め、核兵器の廃絶を全世界に訴えるために「非核平和都市宣言」をしている。⑧平成27年市議会第1回定例会において「核兵器のない世界に向けた法的枠組み」構築への取り組みを求める意見書を可決している。</p>	<p>①把握していない</p> <p>②行っていない</p>
岬町	<p>①各団体に対し、町長が応接し、メッセージを提供している②各小中学校で平和学習を兼ねて広島、沖縄に修学旅行地として選定している。③岬町役場本庁舎前の植木前に掲揚台と並んでモニュメント(石碑)を設置。④依頼のあった団体様には、町長応接、メッセージの送付等を行っている。⑤町独自施策はなし⑥未加入。⑦終戦記念日の防災無線による全町黙祷放送。ポスター掲出やパンフレットの配架等による啓発活動の実施。⑧状況に応じて議会で検討。</p>	<p>①把握していない②町独自施策なし</p>